

1. 学校にて

<生徒 A と生徒 B のやりとり>

- ・生徒 A を生徒 B が冗談のように叩く。(二、三度繰り返される)
- ・生徒 A 「明日の体育の授業で準備することを教えてほしいんだけど」
- ・生徒 B 「・・・」(生徒 A が生徒 B に話かけても反応がなく、無視される)

<生徒 A が、元気がないことを心配し、担任が声をかける>

- ・担任「最近、元気がないように見えるけど、何かあったの？」
- ・生徒 A 「疲れが溜まっているだけです。大丈夫です。」
- ・担任「そうか、じゃあ、美味しいご飯を食べて、しっかり寝て、元気出そう！何かあれば、すぐに教えてよ。」
- ・生徒 A 「はい・・・」

2. 生徒 A の自宅にて

<生徒 A が、元気がないため、保護者が声をかける>

- ・生徒 A の保護者「最近、元気がないようだけど、何か学校であったの？」
- ・生徒 A 「別に・・・」
- ・生徒 A の保護者「制服も、最近よく汚れているし、体育着が破れていることもあったけど、何かあったの？」
- ・生徒 A 「遊んでいて、破れただけ、・・・部屋で、宿題するからもういい？」
- ・生徒 A の保護者「う～ん」(心配そうに生徒 A を見る保護者)

<生徒 A の保護者が担任に電話で確認する>

- ・生徒 A の保護者「最近、子どもが、元気がなく制服を汚して帰ってくることが多いです。先生から見て、学校での様子はどうですか？」
- ・担任「私も、気になっていたところです。最近、元気がなかったので、声をかけたのですが、『疲れが溜まっている』と言っていました。家庭ではどんな様子ですか？」
- ・生徒 A の保護者「家庭でも、特に原因はないようなことを言っています。」「今、部屋で宿題をやっています。」
- ・担任「学校で、注意深く様子を確認し、本人に聴いてみます。」
- ・生徒 A の保護者「よろしく願いいたします。」

3. 学校にて

<担任と副担任が生徒 A に声をかける>

- ・担任「昨日、お家の方と話をしたけど、私と同じように、元気がないことを心配していたよ。」
「何かあるのかなあ、どんな些細なことでもいいので、教えてくれないかな？」
- ・生徒 A 「・・・何もないです。」
- ・副担任「休み時間に、1人であることが多いような気がするのだけれど、・・・。」
- ・生徒 A 「特に、理由はないです。」

チャイムが鳴り、休み時間が終わり、話は終わる。

役割分担：生徒 A、生徒 B、担任、副担任、生徒 A の保護者、生徒 B の保護者

いじめ防止フォーラム ロールプレイ用のシナリオ②

シナリオ 2 の続きから、

担任が学年職員と管理職に、生徒 A の事について相談した。学年職員で、役割を決め、クラスメイト等に、聴き取りをしたところ、生徒 B のグループが生徒 A に対して、繰り返し暴力をふるっていることが分かった。また、生徒 A だけを無視するなどの行為もあり、明らかにいじめ行為であることが分かった。校内いじめ対策委員会において、情報を共有し対応することとなった。

4. 学校にて

<生徒 A が担任、副担任に相談する>

- ・担任「B 達から、叩かれたり、無視されていると聞いたんだけど、間違いな
いかな？」
- ・生徒 A「・・・はい。」
- ・担任「辛い思いをしていたんだね。すぐに気づいてあげられず、ごめんね。最近、
様子がおかしかったのは、それが原因だったのかな。」
- ・生徒 A「はい」
- ・副担任「先生たちで解決にむけて、対応していくね。」
- ・生徒 A「よろしくお願いします。」

<担任が生徒 B に聴き取りをする>

- ・担任「最近、友人関係で何か変わったことはないかな？」
- ・生徒 B「特に、変わった事はありませんよ。」
- ・副担任「周囲の生徒から、話を色々聞いたんだけど、ある生徒に対して叩いたり、
無視をしたり、していないですか。」
- ・生徒 B「・・・別に・・・」(生徒 B は、喋ろうとしない)
- ・担任「正直に言ってほしい」
- ・生徒 B「え・・・遊んで叩くことは、あるけど・・・」
- ・副担任「叩いたことはあるんだね。」
- ・生徒 B「冗談でやっていただけ・・・」
- ・副担任「話しかけられたのに、無視したことはなかった？」
- ・生徒 B「話をすると、腹が立つから、何回か無視したことある」
- ・担任「相手が、辛い思いをしているように見えなかった？」
- ・生徒 B「今、思えば・・・そうかも・・・」
- ・担任「よくないことをしたと思っているんだね。今日、この「いじめ」の件につい
て、お家の人に話をするから、君からも伝えておいてね。」
- ・生徒 B「はい」

5. 生徒 B の自宅にて

<生徒 B と保護者の会話>

- ・生徒 B の保護者「先生たちが、今から来ると連絡があったけど、何かあったの？」
- ・生徒 B 「うん・・・」(生徒 B は、喋ろうとしない)
- ・生徒 B の保護者「どうせ分かることだから、自分の口から言って。」
- ・生徒 B 「先生にいじめをやったと言われた。」
- ・生徒 B の保護者「本当にやったの。」「どんなことをしたの。」
- ・生徒 B 「・・・いじめてはいないと思う。時々、冗談でからかったりしただけなもの。・・・先生が怖かったから、いじめたと認めちゃったけど・・・。」
- ・生徒 B の保護者「分かった。先生にも正直に、そのことを言っただけ。」

<家庭訪問した担任と副担任と生徒 B の保護者が面談>

- ・担任「失礼します。遅い時間に、申しわけございませんが、早急に対応させていただきたいと考え、家庭訪問させていただきました。」
- ・生徒 B の保護者「子どもから話は、聴きました。」「どんな聴き取りを先生はされたのでしょうか？」
- ・担任「お子さんの気持ちに寄りそいながら、事情を聞きました。正直に、いじめをしていることを言ってくれました。」
- ・生徒 B の保護者「家に帰って、先生が怖かったと怯えています。」「子どもは、『いじめをやっていないのに、いじめをやったと決めつけられた。』と言っています。」
- ・副担任「そうですね、お子さんの気持ちを考えながら、話をしたつもりなのですが・・・」
- ・生徒 B の保護者「子どもの話を聴いた後、他の保護者の方に電話で確認しました。」「他のお子さんへの先生の聴き取りは、休み時間に、一方的に『いじめ』だと決めつけて話をされたらと聞いています。」
- ・副担任「そのようなことはないと思います。聴き取りは、複数の職員で、生徒の気持ちに寄りそいながら、丁寧に行っています。決して、一方的ではないと思います。」
- ・生徒 B の保護者「どうなの？」(生徒 B を呼び、確認する。)
- ・生徒 B 「いじめをしたつもりは、ありません。」
- ・生徒 B の保護者「子どもが、嘘をつくというのですか？」
「家でも素直で優しく、思いやりのある子です。いじめをしたとは考えられません。」
「学校の対応に問題はなかったのですか？」
- ・担任「・・・」(沈黙が続く)

生徒 B は、どんどん暗い表情になってしまう。